



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社リコー

コード番号 7752

URL <https://jp.ricoh.com/IR/>

代表者（役職名）代表取締役 社長執行役員（氏名）大山 晃

問合せ先責任者（役職名）取締役 コーポレート専務執行役員（氏名）川口 俊（TEL）050-3814-2805（直通）

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期 第3四半期	1,882,310	2.6	70,023	102.6	72,217	78.6	48,761	70.7	46,844	68.2	133,171	152.1
2025年3月期 第3四半期	1,835,404	8.1	34,556	△7.0	40,429	△5.3	28,558	△5.4	27,854	△8.0	52,830	△32.5
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2026年3月期 第3四半期	82.30		82.18									
2025年3月期 第3四半期	47.17		47.13									

（注）「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期 第3四半期	2,518,061	1,171,850	1,139,482	45.3
2025年3月期	2,357,118	1,054,750	1,030,107	43.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2026年3月期	—	20.00	—		
2026年3月期（予想）				20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する 当期利益		基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	2,600,000	2.9	90,000	41.0	92,000	31.3	64,000	38.9	61,000	33.5	107.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	569,733,178株	2025年3月期	569,733,178株
2026年3月期3Q	500,662株	2025年3月期	582,794株
2026年3月期3Q	569,220,444株	2025年3月期3Q	590,494,400株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 当社は、役員向け株式交付信託及び執行役員等向け株式交付信託を設定しており、当該信託が保有する当社株式 (2026年3月期3Q末 405,800株、2025年3月期末 492,200株) を、自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、【添付資料】P. 6「1. 経営成績等の概況 (3) 今後の見通し」をご覧ください。

【添付資料の目次】

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	P. 2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	P. 5
(3) 今後の見通し .....	P. 6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	P. 7
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	P. 8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	P. 13
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 15
(5) 要約四半期連結財務諸表における財務報告の枠組み .....	P. 16
(6) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 16
(7) 重要性がある会計方針の変更 .....	P. 16
(8) セグメント情報 .....	P. 17
3. 補足情報 .....	P. 20
(1) 第3四半期連結累計期間分野別売上高 .....	P. 20
(2) 第3四半期連結会計期間分野別売上高 .....	P. 21
(3) 連結業績見通し .....	P. 22
(4) 連結分野別売上高見通し .....	P. 23

2026年3月期 第3四半期決算のお知らせ

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

#### ①全般の状況

当社グループ（当社及び関係会社）は、2023年4月より第21次中期経営戦略をスタートし、当連結会計年度はその最終年度となります。

当社グループの使命と目指す姿である「“はたらく”に歓びを」の実現に向けて、中長期目標として「はたらく人の創造力を支え、ワークプレイスを変えるサービスを提供するデジタルサービスの会社」となることを目指して取り組みを進めています。

当社グループが注力している領域は、はたらく人を単純作業から解放するプロセスオートメーション、創造性を高めるワークプレイスエクスペリエンス、そしてワークプレイスの基盤となる環境を構築するITサービスの3つです。この注力領域において、グローバルの顧客基盤や顧客の課題把握力・提案力に優れた販売・サービス体制、そして魅力的な自社IP\*といった強みを活かしながら、変容するワークプレイスにおいて一貫したサービスをグローバルに提供しています。

\*自社IP（Intellectual Property）：企業が自らの努力で生み出した知的財産で、ライセンス使用料等収益の源泉となる等の経済価値を有するもの

当連結会計年度は、付加価値の高いストック契約の獲得等、オフィスサービス事業での利益成長を図るとともに、オフィスプリンティング事業においては2024年7月に組成した東芝テック株式会社（以下、東芝テック）との合併会社「エトリア株式会社」（以下、エトリア）による複合機等の開発・生産でのシナジー効果の創出、及び効率的なMIFマネジメント・顧客ターゲティングの販売施策の徹底により収益維持・改善に取り組んでいます。なお、2025年10月にはエトリアに沖電気工業株式会社（以下、OKI）が参画し、開発・生産体制のさらなる強化を進めています。また企業価値向上プロジェクトの活動を確実に実行することに加え、組織力を強化し環境変化への対応力を高めながら、デジタルサービスの会社として相応しい収益構造へと変革を進めてきました。米国の新たな関税政策の導入に対しては、生産・商物流・投入商品・価格政策・販売チャネル等の各軸で対策を機動的に実行し、影響の軽減に取り組んでいます。

世界経済は、インフレ率の鈍化や金融環境の安定化を背景に底堅く推移しました。一方、米国の関税政策をめぐる不確実性に加え、中東・欧州情勢等の地政学的リスクも残り、先行きは不透明な状況となりました。

当第3四半期連結累計期間において、日本では賃上げ効果等を背景に個人消費が持ち直し、景気は緩やかに回復しました。米国では、雇用情勢に鈍化がみられたものの、高インフレの落ち着きに加え個人消費の底堅さが下支えとなり、景気は堅調に推移しました。欧州では、物価動向の安定化を背景に回復の動きがみられたものの、国・地域により改善の度合いに差があり、米国の関税政策の影響等も重なって不確実性が残る状況となりました。中国では、輸出は堅調に推移したものの、不動産市況の低迷や個人消費の伸び悩みを背景に景気は減速しました。

主要通貨の平均為替レートは、対米ドルが148.77円（前第3四半期連結累計期間に比べ3.86円の円高）、対ユーロが171.92円（同7.02円の円安）となりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は18,823億円となり、前第3四半期連結累計期間に比べ2.6%増加しました（為替影響を除くと2.2%の増加）。オフィスプリンティング事業ではノンハードの弱含みに加え、米国の関税政策の影響を受けハードの売上が減少しましたが、エトリアから東芝テックやOKIへの製品販売の貢献、及びオフィスサービス事業の成長等もあり増収となりました。

地域別では、国内は引き続き好調なオフィスサービス事業を中心に売上が増加しました。セキュリティや働き方改革関連のサービスに加え、パソコンの買い替え需要と、それに伴うサービス・サポート契約の獲得が寄与し、ITサービスが伸長しました。また、情報系アプリケーションや法改正に対応したソリューション等が好調で、アプリケーションサービスも増収となりました。さらに、オフィスプリンティング事業のハードの販売増加や、エトリアから東芝テックやOKIへの製品販売等により、前第3四半期連結累計期間と比べ11.3%の増加となりました。

海外では、米州においては、関税政策の影響による先行き不透明感から企業投資が弱含み、オフィスプリンティング事業や商用印刷事業においてハードを中心に売上が減少しました。また、米国のマネージドITサービス事業の

売却や、円高の影響も減収要因となりました。オフィスサービス事業においてワークプレイスエクスペリエンスの成長はあったものの、結果として、前第3四半期連結累計期間に比べ6.4%の減少となりました（為替影響を除くと4.1%の減少）。欧州・中東・アフリカにおいては、米国の関税政策による景況悪化懸念等から、オフィスプリンティング事業のハード・ノンハードが弱含みで推移しました。また、オフィスサービス事業においても、企業のITインフラ投資に対する慎重姿勢が続き、売上に影響しました。一方で円安の影響もあり、売上は前第3四半期連結累計期間に比べ1.3%の増加となりました（同2.8%の減少）。その他の地域は、前第3四半期連結累計期間に比べ1.6%の減少となりました（同0.4%の減少）。以上の結果、海外売上高全体では前第3四半期連結累計期間に比べ2.5%の減少となりました。なお、為替変動による影響を除いた試算では、海外売上高は前第3四半期連結累計期間に比べ3.0%の減少となります。

売上総利益は、オフィスプリンティング事業や商用印刷事業の売上減少の影響はあったものの、オフィスサービス事業の成長や企業価値向上プロジェクトの効果に加え、円安の影響等もあり、前第3四半期連結累計期間に比べ1.4%増加し6,496億円となりました。

販売費及び一般管理費は、事業成長やインフレによる人件費等の経費増加、及び欧州での基幹システム統合に伴う一時費用の計上による増加があったものの、前中間連結会計期間に実施した企業価値向上プロジェクトの費用が減少したことや、その効果等により、前第3四半期連結累計期間に比べ4.4%減少し5,924億円となりました。

その他の収益には、米国におけるマネージドITサービス事業の譲渡に係る収益を計上しております。一方、前第3四半期連結累計期間に、当社の子会社が提起した仲裁申立の仲裁判断に伴い、過年度に受領していた土地の立退補償金のうち提携協議書解除に伴う違約金への充当分を計上しており\*、結果として、その他の収益は前第3四半期連結累計期間と比較して減少しました。

\*2024年11月25日付で開示した「当社の子会社が提起した仲裁申立の仲裁判断および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください

以上の結果、営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べて354億円増加し700億円となりました。

金融収益及び金融費用は、為替差益の減少等により、前第3四半期連結累計期間に比べ金融収支が減少しました。持分法による投資損益は、持分法適用会社の利益減少により前第3四半期連結累計期間に比べ減少しました。

税引前四半期利益は、前第3四半期連結累計期間に比べて317億円増加し722億円となりました。

法人所得税費用は、前第3四半期連結累計期間に比べて115億円増加しました。

以上の結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ189億円増加し468億円となりました。

四半期包括利益は、四半期利益や在外営業活動体の換算差額の増加等により、前第3四半期連結累計期間に比べて増加し1,331億円となりました。

## ②セグメント別の状況

### 【デジタルサービス】

デジタルサービスの売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ2.7%増加し14,377億円となりました。

オフィスサービス事業では、国内において、セキュリティや働き方改革関連のサービスに加え、パソコンの買い替え需要と、それに伴うサービス・サポート契約の獲得が寄与し、ITサービスが伸長しました。また、情報系アプリケーションの大型案件獲得や法改正に対応したソリューション等の好調により、アプリケーションサービスも増収となりました。米州においては、ワークプレイスエクスペリエンスは成長したものの、BPS\*の減収に加え、米国のマネージドITサービス事業の売却や円高の影響もあり、売上が減少しました。欧州・中東・アフリカでは、円安の影響により売上が増加したものの、実質では減収となりました。買収会社とのシナジー施策の進展によりITサービスの提供が拡大し、また、「DocuWare」のクラウドサービスが成長をけん引したことで、アプリ

ケーションサービスも伸長しました。一方、米国の関税政策による景況悪化懸念等から需要が弱含み、ITインフラやワークプレイスエクスペリエンスの売上は減少しました。

オフィスプリンティング事業では、ハードについては日本において堅調に推移したものの、海外では減少しました。ノンハードについては、欧州を中心に需要の低迷が続いており、売上は減少しました。

営業利益については、オフィスプリンティング事業のノンハードの利益減少に加え、米国の関税政策の影響や欧州における基幹システムの統合に伴う一時費用の計上等、複数の下押し要因がありました。一方で、オフィスサービス事業の成長、売価マネジメント定着によるオフィスプリンティング事業のハードの収益性向上、企業価値向上プロジェクトの効果に加えて、米国におけるマネージドITサービス事業の譲渡に係る収益計上もあり、デジタルサービス全体の営業利益は 264億円となり、前第3四半期連結累計期間に比べ 135億円増加しました。

\*BPS (Business Process Services) : 専門業者の外部委託を通して、企業のビジネスプロセスに関する業務課題を解決するサービス

#### 【デジタルプロダクツ】

デジタルプロダクツの売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ 20.7%増加し 1,326億円となりました（セグメント間売上高を含む売上高では 1.8%減少の 4,254億円）。エトリアから東芝テックへの製品販売や、2025年10月に同社に参画したOKIへの製品販売も寄与し売上が増加した一方で、米国の関税政策の影響を受け主に米州向けの売上が減少し、セグメント間売上高を含む売上高は減少しました。売上減少に伴う利益の減少はあったものの、前連結会計年度に実施した構造改革や継続して取り組む生産・開発の体質強化等の効果もあり、デジタルプロダクツ全体の営業利益は 291億円となり、前第3四半期連結累計期間に比べ 64億円増加しました。

#### 【グラフィックコミュニケーションズ】

グラフィックコミュニケーションズの売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ 5.5%減少し 2,039億円となりました。商用印刷事業において、プロダクションプリンターのノンハードは引き続き堅調に推移しましたが、ハードは米国を中心に関税政策の影響による投資控えが見られ、売上が減少しました。経費の抑制や前連結会計年度に実施した構造改革の効果はあったものの、売上の減少による利益減少を吸収し切れず、グラフィックコミュニケーションズ全体の営業利益は 120億円となり、前第3四半期連結累計期間に比べ 58億円減少しました。

#### 【インダストリアルソリューションズ】

インダストリアルソリューションズの売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ 7.3%減少し 773億円となりました。サーマル事業において、日本や欧州では堅調に推移した一方で、米州における物流需要減少の影響が継続したことや、前連結会計年度に実施したオプティカル事業の譲渡の影響により、売上が減少しました。売上は減少したものの、コストダウンやプライシングコントロールによる収益性向上に加え、前第3四半期連結累計期間にオプティカル事業の譲渡に伴う一時費用を計上していた反動もあり、インダストリアルソリューションズ全体の営業利益は 20億円となり、前第3四半期連結累計期間に比べ利益が 40億円増加しました。

#### 【その他】

その他の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ 13.6%増加し 306億円となりました。カメラ事業が RICOH GR シリーズを中心に好調が継続し、増収増益となりました。新規事業創出のための先行投資により、その他全体の営業損益は 1 億円（損失）となりましたが、事業の選択と集中の効果もあり、前第3四半期連結累計期間に比べ 32億円改善しました。

#### 【消去又は全社】

消去又は全社の配賦不能費用には、上記セグメントに帰属しない損益を計上しております。前第3四半期連結累計期間に国内でのセカンドキャリア支援制度の実施に伴う一時費用を計上していた反動等により、営業損益が前第3四半期連結累計期間に比べ 139億円改善しました。

(注) 事業セグメントとしてのデジタルサービスはオフィスサービス事業及びオフィスプリンティングの販売を主とした事業に限定した事業セグメントであり、当社グループが目指す「はたらく人の創造力を支え、ワークプレイスを変えるサービスを提供するデジタルサービスの会社」への変革、として掲げるデジタルサービスすべてを網羅しているものではありません。当社グループが「デジタルサービスの会社」として掲げる「デジタルサービス」は、事業セグメントではデジタルサービスの他、すべてのセグメントの事業内容に含まれております。



## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

## ①資産、負債及び資本の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ 1,609億円増加し 25,180億円となりました。前連結会計年度末と比較して、OKIのエトリア参画に伴い承継資産等が増加しました。為替及びOKIの承継資産の影響を除いた試算では 55億円の増加となります。主要通貨の当第3四半期末日レートは、対米ドルが 156.56円（前連結会計年度末に比べ 7.04円の円安）、対ユーロが 184.33円（同 22.25円の円安）となりました。

資産の部では、現金及び現金同等物が 97億円減少しました。一方で、販売に向けた在庫形成や米国関税の影響等により棚卸資産が 632億円増加しました。また、のれん及び無形資産が 208億円増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ 438億円増加し 13,462億円となりました。負債の部では、社債及び借入金が流動負債と非流動負債を合わせ 108億円増加しました。

資本合計は、前連結会計年度末に比べ 1,171億円増加し 11,718億円となりました。資本の部では、四半期利益の計上や円安により在外営業活動体の換算差額が増加しました。また、OKIのエトリア参画に伴い資本剰余金及び非支配持分が増加しました。

結果として親会社の所有者に帰属する持分は、前連結会計年度末に比べ 1,093億円増加し 11,394億円となりました。株主資本比率は、前連結会計年度末に比べ 1.6ポイント増加し 45.3%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ現金収入が 105億円増加し 823億円の収入となりました。前第3四半期連結累計期間に比べ、棚卸資産の増加や、前連結会計年度に実施した国内のセカンドキャリア支援制度の退職加算金の支払い等の支出の増加はあったものの、前第3四半期連結累計期間では当社の子会社が提起した仲裁申立の仲裁判断に伴う預り金の返還により支出が増加しており、結果として現金収入が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ現金支出が 80億円減少し 472億円の支出となりました。前第3四半期連結累計期間は、オブティカル事業の売却による収入、当第3四半期連結累計期間は米国のマネージドITサービス事業の売却による収入等があり、結果として現金支出が減少しました。

以上の結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計となるフリー・キャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ現金収入が 186億円増加し 351億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ現金支出が 407億円増加し 560億円の支出となりました。当第3四半期連結累計期間では、前第3四半期連結累計期間に比べ借入債務による調達が増加したこと等により現金支出が増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ 128億円減少し 1,690億円となりました。

## (3) 今後の見通し

当第3四半期連結累計期間においては、オフィスサービス事業の順調な成長に加え、円安が想定以上に進行し売上が増加しました。営業利益についても、オフィスプリンティング事業や商用印刷事業の売上減少の影響はあったものの、主に国内におけるオフィスサービス事業の成長や企業価値向上プロジェクトの効果に加え、円安の影響等で想定を上回る進捗となりました。第4四半期においては、為替環境の影響が継続することを見込む一方、前倒しで実施する構造改革の影響も踏まえ、業績動向を慎重に見通しました。

このような状況を踏まえ、各事業の前提条件を見直し、あわせて足元の円安の状況を反映して、第4四半期の想定為替レートを1米ドル当たり148.77円、1ユーロ当たり171.92円へと変更しました。その結果、2025年5月に決算短信[IFRS]にて発表した売上高、売上総利益、営業利益、税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益の見通しを上方修正しております。

## 通期の想定為替レート

U S \$	1 =	148円77銭	(前年152円65銭)
E U R O	1 =	171円92銭	(前年163円86銭)

	前回 当期見通し (A)	今回 当期見通し (B)	増減額 (B-A)	増減率 (B-A)/A	前連結会計年 度 (C)	増減率 (B-C)/C
(国内) 売上高	10,360 億円	10,450 億円	90 億円 (増)	0.9 % (増)	9,632 億円	8.5 % (増)
(海外) 売上高	15,240 億円	15,550 億円	310 億円 (増)	2.0 % (増)	15,646 億円	0.6 % (減)
売上高合計	25,600 億円	26,000 億円	400 億円 (増)	1.6 % (増)	25,278 億円	2.9 % (増)
売上総利益	9,040 億円	9,200 億円	160 億円 (増)	1.8 % (増)	8,686 億円	5.9 % (増)
営業利益	800 億円	900 億円	100 億円 (増)	12.5 % (増)	638 億円	41.0 % (増)
税引前利益	820 億円	920 億円	100 億円 (増)	12.2 % (増)	700 億円	31.3 % (増)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	560 億円	610 億円	50 億円 (増)	8.9 % (増)	457 億円	33.5 % (増)

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当社グループを取り巻く日本、米州、欧州・中東・アフリカ、中華圏・アジア等の経済情勢や市場の動向、為替レート等が含まれます。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。



## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位: 百万円)

区分	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2025年12月31日)	増減	区分	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2025年12月31日)	増減
(資産の部)				(負債及び資本の部)			
流動資産				流動負債			
現金及び現金同等物	190,657	180,949	△9,708	社債及び借入金	145,691	153,362	7,671
定期預金	1,638	1,927	289	営業債務及びその他の 債務	332,699	331,709	△990
営業債権及びその他の 債権	541,132	556,071	14,939	リース負債	24,651	25,817	1,166
その他の金融資産	110,007	122,543	12,536	その他の金融負債	4,954	6,404	1,450
棚卸資産	298,900	362,132	63,232	未払法人所得税	14,420	21,473	7,053
その他の流動資産	71,115	82,302	11,187	引当金	11,425	8,827	△2,598
流動資産合計	1,213,449	1,305,924	92,475	その他の流動負債	326,003	344,297	18,294
				流動負債合計	859,843	891,889	32,046
				非流動負債			
				社債及び借入金	294,955	298,178	3,223
				リース負債	50,920	58,360	7,440
				その他の金融負債	2,816	1,528	△1,288
				退職給付に係る負債	31,940	32,534	594
				引当金	6,626	7,053	427
非流動資産				その他の非流動負債	28,168	29,129	961
有形固定資産	204,009	211,696	7,687	繰延税金負債	27,100	27,540	440
使用権資産	69,505	78,500	8,995	非流動負債合計	442,525	454,322	11,797
のれん及び無形資産	432,792	453,621	20,829	負債合計	1,302,368	1,346,211	43,843
その他の金融資産	183,524	198,032	14,508	資本			
持分法で会計処理されて いる投資	91,920	95,370	3,450	資本金	135,364	135,364	—
その他の投資	19,968	21,942	1,974	資本剰余金	180,947	183,027	2,080
その他の非流動資産	74,923	78,647	3,724	自己株式	△734	△656	78
繰延税金資産	67,028	74,329	7,301	その他の資本の構成要素	242,440	325,137	82,697
非流動資産合計	1,143,669	1,212,137	68,468	利益剰余金	472,090	496,610	24,520
				親会社の所有者に帰属する 持分合計	1,030,107	1,139,482	109,375
				非支配持分	24,643	32,368	7,725
				資本合計	1,054,750	1,171,850	117,100
資産合計	2,357,118	2,518,061	160,943	負債及び資本合計	2,357,118	2,518,061	160,943

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## ■要約四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
売上高	1,835,404	100.0	1,882,310	100.0	46,906	2.6
売上原価	1,194,407	65.1	1,232,614	65.5	38,207	3.2
売上総利益	640,997	34.9	649,696	34.5	8,699	1.4
販売費及び一般管理費	619,432	33.7	592,413	31.5	△27,019	△4.4
その他の収益	12,991	0.7	12,740	0.7	△251	△1.9
営業利益	34,556	1.9	70,023	3.7	35,467	102.6
金融収益	6,687	0.4	4,724	0.3	△1,963	△29.4
金融費用	6,217	0.3	7,318	0.4	1,101	17.7
持分法による投資損益	5,403	0.3	4,788	0.3	△615	△11.4
税引前四半期利益	40,429	2.2	72,217	3.8	31,788	78.6
法人所得税費用	11,871	0.6	23,456	1.2	11,585	97.6
四半期利益	28,558	1.6	48,761	2.6	20,203	70.7
四半期利益の帰属先：						
親会社の所有者	27,854	1.5	46,844	2.5	18,990	68.2
非支配持分	704	0.0	1,917	0.1	1,213	172.3

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日		増減	
	金額	円	金額	円	金額	円
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）：						
基本的	47.17	円	82.30	円	35.13	円
希薄化後	47.13	円	82.18	円	35.05	円

(注) その他の収益には固定資産売却益等が含まれております。

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2024年10月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2025年10月1日 至 2025年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
売上高	632,816	100.0	659,859	100.0	27,043	4.3
売上原価	415,103	65.6	429,944	65.2	14,841	3.6
売上総利益	217,713	34.4	229,915	34.8	12,202	5.6
販売費及び一般管理費	200,475	31.7	205,029	31.1	4,554	2.3
その他の収益	10,509	1.7	9,689	1.5	△820	△7.8
営業利益	27,747	4.4	34,575	5.2	6,828	24.6
金融収益	462	0.1	1,820	0.3	1,358	293.9
金融費用	2,643	0.4	3,038	0.5	395	14.9
持分法による投資損益	1,696	0.3	1,456	0.2	△240	△14.2
税引前四半期利益	27,262	4.3	34,813	5.3	7,551	27.7
法人所得税費用	8,049	1.3	11,776	1.8	3,727	46.3
四半期利益	19,213	3.0	23,037	3.5	3,824	19.9
四半期利益の帰属先：						
親会社の所有者	18,586	2.9	22,267	3.4	3,681	19.8
非支配持分	627	0.1	770	0.1	143	22.8

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2024年10月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2025年10月1日 至 2025年12月31日		増減	
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）：						
基本的	31.84	円	39.12	円	7.28	円
希薄化後	31.84	円	39.06	円	7.22	円

(注) その他の収益には固定資産売却益等が含まれております。

## ■要約四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日	増減
四半期利益	28,558	48,761	20,203
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定	—	—	—
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	2,321	1,126	△1,195
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分相当額	613	721	108
純損益に振り替えられることのない項目合計	2,934	1,847	△1,087
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	△456	—	456
在外営業活動体の換算差額	21,783	82,660	60,877
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分相当額	11	△97	△108
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	21,338	82,563	61,225
その他の包括利益合計	24,272	84,410	60,138
四半期包括利益	52,830	133,171	80,341
四半期包括利益の帰属先：			
親会社の所有者	51,965	129,416	77,451
非支配持分	865	3,755	2,890

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2024年10月1日 至 2024年12月31日	当第3四半期連結会計期間 自 2025年10月1日 至 2025年12月31日	増減
四半期利益	19,213	23,037	3,824
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定	—	—	—
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	2,180	△26	△2,206
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分相当額	608	△717	△1,325
純損益に振り替えられることのない項目合計	2,788	△743	△3,531
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	△500	—	500
在外営業活動体の換算差額	55,287	52,724	△2,563
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分相当額	3	△14	△17
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	54,790	52,710	△2,080
その他の包括利益合計	57,578	51,967	△5,611
四半期包括利益	76,791	75,004	△1,787
四半期包括利益の帰属先：			
親会社の所有者	74,458	72,812	△1,646
非支配持分	2,333	2,192	△141

## ■製品別売上高

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
デジタルサービス	1,399,350	76.2	1,437,742	76.4	38,392	2.7
デジタルプロダクツ	109,869	6.0	132,621	7.0	22,752	20.7
グラフィック コミュニケーションズ	215,697	11.8	203,916	10.8	△11,781	△5.5
インダストリアル ソリューションズ	83,501	4.5	77,380	4.1	△6,121	△7.3
その他	26,987	1.5	30,651	1.6	3,664	13.6
合計	1,835,404	100.0	1,882,310	100.0	46,906	2.6

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2024年10月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2025年10月1日 至 2025年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
デジタルサービス	475,647	75.2	497,871	75.5	22,224	4.7
デジタルプロダクツ	45,490	7.2	52,387	7.9	6,897	15.2
グラフィック コミュニケーションズ	75,459	11.9	71,579	10.8	△3,880	△5.1
インダストリアル ソリューションズ	26,056	4.1	26,370	4.0	314	1.2
その他	10,164	1.6	11,652	1.8	1,488	14.6
合計	632,816	100.0	659,859	100.0	27,043	4.3

(注) 事業セグメントとしてのデジタルサービスはオフィスサービス事業及びオフィスプリンティングの販売を主とした事業に限定した事業セグメントであり、当社グループが目指す「はたらく人の創造力を支え、ワークプレイスを変えるサービスを提供するデジタルサービスの会社」への変革、として掲げるデジタルサービスすべてを網羅しているものではありません。当社グループが「デジタルサービスの会社」として掲げる「デジタルサービス」は、事業セグメントではデジタルサービスの他、すべてのセグメントの事業内容に含まれております。

事業の種類別セグメントの主な事業内容はP.17「(8)セグメント情報」をご覧ください。

## ■国内・海外別売上高

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
国内	675,449	36.8	751,669	39.9	76,220	11.3
米州	509,202	27.7	476,561	25.3	△32,641	△6.4
欧州・中東・アフリカ	478,848	26.1	484,917	25.8	6,069	1.3
その他	171,905	9.4	169,163	9.0	△2,742	△1.6
海外	1,159,955	63.2	1,130,641	60.1	△29,314	△2.5
合計	1,835,404	100.0	1,882,310	100.0	46,906	2.6

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2024年10月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2025年10月1日 至 2025年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
国内	235,519	37.2	256,788	38.9	21,269	9.0
米州	171,852	27.2	163,367	24.8	△8,485	△4.9
欧州・中東・アフリカ	165,861	26.2	179,185	27.2	13,324	8.0
その他	59,584	9.4	60,519	9.2	935	1.6
海外	397,297	62.8	403,071	61.1	5,774	1.5
合計	632,816	100.0	659,859	100.0	27,043	4.3



## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

区分	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				確定給付 制度の 再測定	その他の 包括利益を 通じて 測定する 金融資産の 公正価値の 純変動	キャッシュ ・フロー ・ヘッジの 公正価値の 純変動
2024年4月1日残高	135,364	158,455	△7,926	—	5,512	206
四半期利益						
その他の包括利益					2,933	△443
四半期包括利益	—	—	—	—	2,933	△443
自己株式の取得及び売却		△38	△52,465			
自己株式の消却			29,980			
配当金						
株式報酬取引		80	17			
連結範囲の変動						
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替					△1,025	
利益剰余金から資本剰余金へ の振替		38				
非支配株主との資本取引		6,603				
所有者との取引等合計	—	6,683	△22,468	—	△1,025	—
2024年12月31日残高	135,364	165,138	△30,394	—	7,420	△237

区分	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の資本 の構成要素 合計				
2024年4月1日残高	245,969	251,687	501,142	1,038,722	26,405	1,065,127
四半期利益			27,854	27,854	704	28,558
その他の包括利益	21,621	24,111		24,111	161	24,272
四半期包括利益	21,621	24,111	27,854	51,965	865	52,830
自己株式の取得及び売却				△52,503		△52,503
自己株式の消却			△29,980	—		—
配当金			△22,003	△22,003	△566	△22,569
株式報酬取引				97		97
連結範囲の変動				—	1,640	1,640
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		△1,025	1,025	—		—
利益剰余金から資本剰余金へ の振替			△38	—		—
非支配株主との資本取引				6,603	17,207	23,810
所有者との取引等合計	—	△1,025	△50,996	△67,806	18,281	△49,525
2024年12月31日残高	267,590	274,773	478,000	1,022,881	45,551	1,068,432

(単位:百万円)

区分	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				確定給付 制度の 再測定	その他の 包括利益を 通じて 測定する 金融資産の 公正価値の 純変動	キャッシュ ・フロー ・ヘッジの 公正価値の 純変動
2025年4月1日残高	135,364	180,947	△734	—	6,494	241
四半期利益						
その他の包括利益					1,847	△98
四半期包括利益	—	—	—	—	1,847	△98
自己株式の取得及び売却			△6			
配当金						
株式報酬取引		199	84			
連結範囲の変動						
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替					125	
非支配株主との資本取引		1,881				
所有者との取引等合計	—	2,080	78	—	125	—
2025年12月31日残高	135,364	183,027	△656	—	8,466	143

区分	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の資本 の構成要素 合計				
2025年4月1日残高	235,705	242,440	472,090	1,030,107	24,643	1,054,750
四半期利益			46,844	46,844	1,917	48,761
その他の包括利益	80,823	82,572		82,572	1,838	84,410
四半期包括利益	80,823	82,572	46,844	129,416	3,755	133,171
自己株式の取得及び売却			△6	△6		△6
配当金			△22,199	△22,199	△3,094	△25,293
株式報酬取引				283		283
連結範囲の変動				—	1,096	1,096
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		125	△125	—		—
非支配株主との資本取引				1,881	5,968	7,849
所有者との取引等合計	—	125	△22,324	△20,041	3,970	△16,071
2025年12月31日残高	316,528	325,137	496,610	1,139,482	32,368	1,171,850

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
四半期利益	28,558	48,761
営業活動による純増減額への調整		
減価償却費及び無形資産償却費	86,115	86,980
有形固定資産及び無形資産等の減損	—	5,080
その他の収益	△366	△7,508
持分法による投資損益	△5,403	△4,788
金融収益及び金融費用	△470	2,594
法人所得税費用	11,871	23,456
営業債権及びその他の債権の減少	34,856	20,489
棚卸資産の増加	△25,646	△44,910
リース債権の減少(△増加)	△12,500	640
営業債務及びその他の債務の減少	△17,817	△17,696
退職給付に係る負債の減少	△195	△1,516
その他(純額)	△8,072	△7,756
利息及び配当金の受取額	5,811	5,658
利息の支払額	△6,571	△7,788
法人所得税の支払額	△18,403	△19,354
営業活動によるキャッシュ・フロー	71,768	82,342
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却	213	1,448
有形固定資産の取得	△33,721	△32,374
無形資産の取得	△23,713	△23,404
有価証券の取得	△958	△473
有価証券の売却	1,452	190
定期預金の増減(純額)	△1,374	△68
事業の買収 (取得時の現金及び現金同等物受入額控除後)	△5,658	△4,759
事業の売却 (売却時の現金及び現金同等物保有額控除後)	7,926	10,992
その他	548	1,221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,285	△47,227
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入債務の増減(純額)	55,539	2,361
長期借入債務による調達	107,997	44,702
長期借入債務の返済	△78,651	△51,034
社債の償還	—	△2,227
リース負債の返済	△25,179	△24,593
支払配当金	△22,003	△22,199
自己株式の取得	△52,465	△6
その他	△556	△3,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,318	△56,085
<b>IV 換算レートの変動に伴う影響額</b>	5,120	8,159
<b>V 現金及び現金同等物の純増減額</b>	6,285	△12,811
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	169,639	181,862
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	175,924	169,051

(注) 要約四半期連結財政状態計算書上の現金及び現金同等物と要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書上の現金及び現金同等物の差異は当座借越であります。

## (5) 要約四半期連結財務諸表における財務報告の枠組み

要約四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に基づき、国際会計基準第34号「期中財務報告」の開示を一部省略している。）に準拠して作成しております。

## (6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (7) 重要性がある会計方針の変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下の新たに適用する基準書を除き、前連結会計年度において適用した会計方針と同一であります。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IAS第21号	外国為替レート変動の影響	通貨が他の通貨と交換できるかどうかの評価、並びに、交換できない場合に使用すべき為替レート及び提供すべき開示の決定における一貫したアプローチを明確化

上記基準書の適用が当社グループの要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

## (8) セグメント情報

## ■事業の種類別セグメント情報

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

		前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
デジタル サービス	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	1,399,350 —		1,437,742 —		38,392 —	2.7 —
	計	1,399,350	100.0	1,437,742	100.0	38,392	2.7
	営業費用	1,386,469	99.1	1,411,321	98.2	24,852	1.8
	営業損益	12,881	0.9	26,421	1.8	13,540	105.1
デジタル プロダクツ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	109,869 323,397		132,621 292,815		22,752 △30,582	20.7 △9.5
	計	433,266	100.0	425,436	100.0	△7,830	△1.8
	営業費用	410,636	94.8	396,312	93.2	△14,324	△3.5
	営業損益	22,630	5.2	29,124	6.8	6,494	28.7
グラフィック コミュニケーションズ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	215,697 —		203,916 —		△11,781 —	△5.5 —
	計	215,697	100.0	203,916	100.0	△11,781	△5.5
	営業費用	197,790	91.7	191,819	94.1	△5,971	△3.0
	営業損益	17,907	8.3	12,097	5.9	△5,810	△32.4
インダストリアル ソリューションズ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	83,501 789		77,380 258		△6,121 △531	△7.3 △67.3
	計	84,290	100.0	77,638	100.0	△6,652	△7.9
	営業費用	86,266	102.3	75,569	97.3	△10,697	△12.4
	営業損益	△1,976	△2.3	2,069	2.7	4,045	—
その他	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	26,987 12,332		30,651 11,345		3,664 △987	13.6 △8.0
	計	39,319	100.0	41,996	100.0	2,677	6.8
	営業費用	42,712	108.6	42,179	100.4	△533	△1.2
	営業損益	△3,393	△8.6	△183	△0.4	3,210	—
消去又は 全社	売上高						
	セグメント間	△336,518		△304,418		32,100	
	計	△336,518	—	△304,418	—	32,100	—
	営業費用						
	セグメント間 配賦不能費用	△336,518 13,493		△304,418 △495		32,100 △13,988	
	計	△323,025	—	△304,913	—	18,112	—
	営業損益	△13,493	—	495	—	13,988	—
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	1,835,404 —		1,882,310 —		46,906 —	2.6 —
	計	1,835,404	100.0	1,882,310	100.0	46,906	2.6
	営業費用	1,800,848	98.1	1,812,287	96.3	11,439	0.6
	営業損益	34,556	1.9	70,023	3.7	35,467	102.6

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

		前第3四半期連結会計期間 自 2024年10月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2025年10月1日 至 2025年12月31日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
デジタル サービス	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	475,647		497,871		22,224	4.7
		—		—		—	—
	計	475,647	100.0	497,871	100.0	22,224	4.7
	営業費用	465,770	97.9	483,205	97.1	17,435	3.7
	営業損益	9,877	2.1	14,666	2.9	4,789	48.5
デジタル プロダクツ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	45,490		52,387		6,897	15.2
		112,367		100,873		△11,494	△10.2
	計	157,857	100.0	153,260	100.0	△4,597	△2.9
	営業費用	149,260	94.6	141,512	92.3	△7,748	△5.2
	営業損益	8,597	5.4	11,748	7.7	3,151	36.7
グラフィック コミュニケーションズ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	75,459		71,579		△3,880	△5.1
		—		—		—	—
	計	75,459	100.0	71,579	100.0	△3,880	△5.1
	営業費用	68,399	90.6	65,334	91.3	△3,065	△4.5
	営業損益	7,060	9.4	6,245	8.7	△815	△11.5
インダストリアル ソリューションズ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	26,056		26,370		314	1.2
		36		150		114	316.7
	計	26,092	100.0	26,520	100.0	428	1.6
	営業費用	26,163	100.3	25,704	96.9	△459	△1.8
	営業損益	△71	△0.3	816	3.1	887	—
その他	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	10,164		11,652		1,488	14.6
		3,740		4,063		323	8.6
	計	13,904	100.0	15,715	100.0	1,811	13.0
	営業費用	14,345	103.2	15,631	99.5	1,286	9.0
	営業損益	△441	△3.2	84	0.5	525	—
消去又は 全社	売上高						
	セグメント間	△116,143		△105,086		11,057	
	計	△116,143	—	△105,086	—	11,057	—
	営業費用						
	セグメント間 配賦不能費用	△116,143 △2,725		△105,086 △1,016		11,057 1,709	
	計	△118,868	—	△106,102	—	12,766	—
	営業損益	2,725	—	1,016	—	△1,709	△62.7
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	632,816		659,859		27,043	4.3
		—		—		—	—
	計	632,816	100.0	659,859	100.0	27,043	4.3
	営業費用	605,069	95.6	625,284	94.8	20,215	3.3
	営業損益	27,747	4.4	34,575	5.2	6,828	24.6



セグメント間の売上高は、主にデジタルサービスに対する売上です。事業の種類別セグメントの主な事業内容は以下のとおりです。

セグメント	主な事業内容
デジタルサービス	複合機、プリンター、印刷機、広幅機、FAX、スキャナ、パソコン、サーバー、ネットワーク関連等機器、及び、関連する消耗品、サービス、サポート、ソフトウェア、ドキュメント関連サービス、ソリューション等の販売
デジタルプロダクツ	複合機、プリンター、印刷機、広幅機、FAX、ネットワーク関連等機器、及び、関連する消耗品等の製造・OEM、スキャナ等機器、及び、関連する消耗品、オートIDシステム、電装ユニット等の製造・販売
グラフィックコミュニケーションズ	カットシートPP（プロダクションプリンター）、連帳PP、インクジェットヘッド、作像システム、産業プリンター等機器、及び、関連する消耗品、サービス、サポート、ソフトウェア等の製造・販売
インダストリアルソリューションズ	サーマルペーパー、サーマルメディア、精密機器部品等の製造・販売
その他	デジタルカメラ、360度カメラ、環境、ヘルスケア等

(注) 事業セグメントとしてのデジタルサービスはオフィスサービス事業及びオフィスプリンティングの販売を主とした事業に限定した事業セグメントであり、当社グループが目指す「はたらく人の創造力を支え、ワークプレイスを変えるサービスを提供するデジタルサービスの会社」への変革、として掲げるデジタルサービスすべてを網羅しているものではありません。当社グループが「デジタルサービスの会社」として掲げる「デジタルサービス」は、事業セグメントではデジタルサービスの他、すべてのセグメントの事業内容に含まれております。

## 3. 補足情報

## (1) 第3四半期連結累計期間分野別売上高

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日		増減		為替影響除く増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)	金額	伸び率 (%)
デジタルサービス	1,399,350	76.2	1,437,742	76.4	38,392	2.7	31,660	2.3
国  内	557,914		616,894		58,980	10.6	58,980	10.6
海  外	841,436		820,848		△20,588	△2.4	△27,320	△3.2
米  州	349,039		330,121		△18,918	△5.4	△10,346	△3.0
欧州・中東・アフリカ	396,621		399,487		2,866	0.7	△13,452	△3.4
その他	95,776		91,240		△4,536	△4.7	△3,522	△3.7
デジタルプロダクツ	109,869	6.0	132,621	7.0	22,752	20.7	23,211	21.1
国  内	60,484		80,618		20,134	33.3	20,134	33.3
海  外	49,385		52,003		2,618	5.3	3,077	6.2
米  州	24,782		25,524		742	3.0	844	3.4
欧州・中東・アフリカ	8,190		8,158		△32	△0.4	△72	△0.9
その他	16,413		18,321		1,908	11.6	2,305	14.0
グラフィックコミュニケーションズ	215,697	11.8	203,916	10.8	△11,781	△5.5	△11,287	△5.2
国  内	18,014		17,894		△120	△0.7	△120	△0.7
海  外	197,683		186,022		△11,661	△5.9	△11,167	△5.6
米  州	106,824		94,590		△12,234	△11.5	△9,753	△9.1
欧州・中東・アフリカ	56,409		57,422		1,013	1.8	△1,288	△2.3
その他	34,450		34,010		△440	△1.3	△126	△0.4
インダストリアルソリューションズ	83,501	4.5	77,380	4.1	△6,121	△7.3	△6,097	△7.3
国  内	29,708		26,182		△3,526	△11.9	△3,526	△11.9
海  外	53,793		51,198		△2,595	△4.8	△2,571	△4.8
米  州	23,723		21,126		△2,597	△10.9	△2,050	△8.6
欧州・中東・アフリカ	13,240		14,974		1,734	13.1	1,123	8.5
その他	16,830		15,098		△1,732	△10.3	△1,644	△9.8
その他	26,987	1.5	30,651	1.6	3,664	13.6	3,781	14.0
国  内	9,329		10,081		752	8.1	752	8.1
海  外	17,658		20,570		2,912	16.5	3,029	17.2
米  州	4,834		5,200		366	7.6	493	10.2
欧州・中東・アフリカ	4,388		4,876		488	11.1	293	6.7
その他	8,436		10,494		2,058	24.4	2,243	26.6
合          計	1,835,404	100.0	1,882,310	100.0	46,906	2.6	41,268	2.2
国          内	675,449	36.8	751,669	39.9	76,220	11.3	76,220	11.3
海          外	1,159,955	63.2	1,130,641	60.1	△29,314	△2.5	△34,952	△3.0
米          州	509,202	27.7	476,561	25.3	△32,641	△6.4	△20,812	△4.1
欧州・中東・アフリカ	478,848	26.1	484,917	25.8	6,069	1.3	△13,396	△2.8
そ        の  他	171,905	9.4	169,163	9.0	△2,742	△1.6	△744	△0.4

## (2) 第3四半期連結会計期間分野別売上高

(単位: 百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2024年10月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2025年10月1日 至 2025年12月31日		増減		為替影響除く増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)	金額	伸び率 (%)
デジタルサービス	475,647	75.2	497,871	75.5	22,224	4.7	6,970	1.5
国  内	190,636		205,894		15,258	8.0	15,258	8.0
海  外	285,011		291,977		6,966	2.4	△8,288	△2.9
米  州	115,825		111,780		△4,045	△3.5	△5,402	△4.7
欧州・中東・アフリカ	136,372		148,138		11,766	8.6	△1,345	△1.0
その他	32,814		32,059		△755	△2.3	△1,541	△4.7
デジタルプロダクツ	45,490	7.2	52,387	7.9	6,897	15.2	6,082	13.4
国  内	26,883		33,063		6,180	23.0	6,180	23.0
海  外	18,607		19,324		717	3.9	△98	△0.5
米  州	8,732		9,284		552	6.3	△86	△1.0
欧州・中東・アフリカ	3,667		3,174		△493	△13.4	△470	△12.8
その他	6,208		6,866		658	10.6	458	7.4
グラフィックコミュニケーションズ	75,459	11.9	71,579	10.8	△3,880	△5.1	△6,208	△8.2
国  内	5,992		5,668		△324	△5.4	△324	△5.4
海  外	69,467		65,911		△3,556	△5.1	△5,884	△8.5
米  州	37,794		32,608		△5,186	△13.7	△5,559	△14.7
欧州・中東・アフリカ	19,949		21,008		1,059	5.3	△785	△3.9
その他	11,724		12,295		571	4.9	460	3.9
インダストリアルソリューションズ	26,056	4.1	26,370	4.0	314	1.2	△399	△1.5
国  内	8,588		8,526		△62	△0.7	△62	△0.7
海  外	17,468		17,844		376	2.2	△337	△1.9
米  州	7,689		7,754		65	0.8	7	0.1
欧州・中東・アフリカ	4,287		5,011		724	16.9	239	5.6
その他	5,492		5,079		△413	△7.5	△583	△10.6
その他	10,164	1.6	11,652	1.8	1,488	14.6	1,307	12.9
国  内	3,420		3,637		217	6.3	217	6.3
海  外	6,744		8,015		1,271	18.8	1,090	16.2
米  州	1,812		1,941		129	7.1	121	6.7
欧州・中東・アフリカ	1,586		1,854		268	16.9	111	7.0
その他	3,346		4,220		874	26.1	858	25.6
合          計	632,816	100.0	659,859	100.0	27,043	4.3	7,752	1.2
国          内	235,519	37.2	256,788	38.9	21,269	9.0	21,269	9.0
海          外	397,297	62.8	403,071	61.1	5,774	1.5	△13,517	△3.4
米          州	171,852	27.2	163,367	24.8	△8,485	△4.9	△10,919	△6.4
欧州・中東・アフリカ	165,861	26.2	179,185	27.2	13,324	8.0	△2,250	△1.4
そ        の        他	59,584	9.4	60,519	9.2	935	1.6	△348	△0.6

## (3) 連結業績見通し

区分	2025年度 第3四半期 連結累計期間		2025年度 第4四半期 連結会計期間		2025年度 通期	
	実績	前年同期 比増減	見通し	前年同期 比増減	見通し	前年同期 比増減
売上高	億円 18,823	% 2.6	億円 7,176	% 3.6	億円 26,000	% 2.9
売上総利益	6,496	1.4	2,703	18.8	9,200	5.9
営業利益	700	102.6	199	△31.8	900	41.0
税引前四半期利益	722	78.6	197	△33.3	920	31.3
親会社の所有者に帰属する四半期利益	468	68.2	141	△20.7	610	33.5
基本的1株当たり四半期利益	円 82.30	円 35.13	円 24.86	円 △6.08	円 107.16	円 29.05
希薄化後1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	82.18	35.05	24.83	△6.08	107.01	28.97
設備投資	億円 323		億円 126		億円 450	
減価償却費	333		126		460	
研究開発投資	568		221		790	
US\$ (期中平均レート)	円 148.77		円 148.77		円 148.77	
EURO (期中平均レート)	171.92		171.92		171.92	

(注) 設備投資及び減価償却費は有形固定資産に関する金額を表示しております。

## (4) 連結分野別売上高見通し

(単位: 億円)

区分	2024年度 通期	2025年度 第4四半期 連結会計期間		2025年度通期			
	実績	見通し	為替影響を 除く見通し	見通し	前年同期比 増減	為替影響を 除く見通し	前年同期比 増減
デジタルサービス	19,301	5,372	5,535	19,750	2.3%	19,845	2.8%
国  内	7,975	2,412	2,412	8,581	7.6%	8,581	7.6%
海  外	11,325	2,960	3,123	11,169	△1.4%	11,264	△0.5%
米  州	4,714	979	1,072	4,281	△9.2%	4,459	△5.4%
欧州・中東・アフリカ	5,358	1,502	1,534	5,497	2.6%	5,366	0.1%
その他	1,251	478	516	1,391	11.1%	1,439	14.9%
デジタルプロダクツ	1,570	543	563	1,870	19.1%	1,894	20.6%
国  内	867	301	301	1,108	27.7%	1,108	27.7%
海  外	703	241	261	762	8.4%	786	11.8%
米  州	343	123	138	379	10.2%	395	14.9%
欧州・中東・アフリカ	125	34	32	116	△7.6%	113	△10.0%
その他	233	83	91	267	14.2%	279	19.3%
グラフィックコミュニケーションズ	2,926	800	845	2,840	△3.0%	2,890	△1.3%
国  内	245	71	71	250	2.0%	250	2.0%
海  外	2,681	729	774	2,590	△3.4%	2,640	△1.5%
米  州	1,442	370	399	1,316	△8.8%	1,371	△5.0%
欧州・中東・アフリカ	760	225	229	800	5.2%	781	2.7%
その他	477	133	144	474	△0.8%	488	2.1%
インダストリアルソリューションズ	1,121	286	299	1,060	△5.5%	1,074	△4.3%
国  内	416	93	93	355	△14.8%	355	△14.8%
海  外	705	193	206	705	△0.1%	719	1.9%
米  州	307	79	86	291	△5.3%	303	△1.4%
欧州・中東・アフリカ	178	56	57	206	15.1%	201	12.4%
その他	219	57	62	208	△5.1%	215	△1.9%
その他	358	173	179	480	33.9%	487	35.9%
国  内	127	55	55	156	22.2%	156	22.2%
海  外	230	118	124	324	40.4%	331	43.4%
米  州	61	29	30	81	30.9%	84	35.8%
欧州・中東・アフリカ	57	28	28	77	35.0%	75	31.5%
その他	111	61	65	166	48.3%	172	53.7%
合          計	25,278	7,176	7,423	26,000	2.9%	26,190	3.6%
国          内	9,632	2,933	2,933	10,450	8.5%	10,450	8.5%
海          外	15,646	4,243	4,490	15,550	△0.6%	15,740	0.6%
米          州	6,870	1,582	1,727	6,348	△7.6%	6,611	△3.8%
欧州・中東・アフリカ	6,480	1,846	1,882	6,696	3.3%	6,537	0.9%
そ          の          他	2,294	814	880	2,506	9.2%	2,592	13.0%

(注) 事業セグメントとしてのデジタルサービスはオフィスサービス事業及びオフィスプリンティングの販売を主とした事業に限定した事業セグメントであり、当社グループが目指す「はたらく人の創造力を支え、ワークプレイスを変えるサービスを提供するデジタルサービスの会社」への変革、として掲げるデジタルサービスすべてを網羅しているものではありません。当社グループが「デジタルサービスの会社」として掲げる「デジタルサービス」は、事業セグメントではデジタルサービスの他、すべてのセグメントの事業内容に含まれております。

2026年3月期  
第3四半期決算のお知らせ

自 2025年4月1日  
至 2025年12月31日

【連結決算概要】

(1) 2026年3月期第3四半期連結累計期間実績及び通期見通し

	前第3四半期 連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日	当第3四半期 連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日	増減	2026年3月期 通期見通し 自 2025年4月1日 至 2026年3月31日	前期比 増 減
	億円	億円	%	億円	%
( 国 内 ) 売 上 高	6,754	7,516	+ 11.3	10,450	+ 8.5
( 海 外 ) 売 上 高	11,599	11,306	△ 2.5	15,550	△ 0.6
売 上 高 合 計	18,354	18,823	+ 2.6	26,000	+ 2.9
売 上 総 利 益	6,409	6,496	+ 1.4	9,200	+ 5.9
営 業 利 益	345	700	+ 102.6	900	+ 41.0
税 引 前 四 半 期 利 益	404	722	+ 78.6	920	+ 31.3
親 会 社 の 所 有 者 に 帰 属 す る 四 半 期 利 益	278	468	+ 68.2	610	+ 33.5
為 替 レ ー ト ( U S \$ )	円 152.63	円 148.77	円 △ 3.86	円 148.77	円 △ 3.88
為 替 レ ー ト ( E U R O )	円 164.90	円 171.92	円 + 7.02	円 171.92	円 + 8.06
基 本 的 1 株 当 た り 四 半 期 利 益	円 47.17	円 82.30	円 + 35.13	円 107.16	円 + 29.05
希 薄 化 後 1 株 当 た り 四 半 期 利 益	円 47.13	円 82.18	円 + 35.05	円 107.01	円 + 28.97
営業活動によるキャッシュ・フロー	億円 717	億円 823	億円 + 105	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 552	△ 472	+ 80	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 153	△ 560	△ 407	—	—
現金及び現金同等物期末残高(*1)	1,759	1,690	△ 68	—	—
設 備 投 資 (*2)	億円 337	億円 323	億円 △ 13	億円 450	億円 △ 39
減 価 償 却 費 (*2)	344	333	△ 11	460	+ 11
研 究 開 発 投 資	713	568	△ 145	790	△ 160

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2025年12月31日)	増減
	億円	億円	億円
資 産 合 計	23,571	25,180	+ 1,609
親会社の所有者に帰属する持分	10,301	11,394	+ 1,093
有 利 子 負 債 (*3)	4,406	4,515	+ 108
親会社所有者帰属持分比率	43.7%	45.3%	+ 1.6
1株当たり親会社所有者帰属持分	円 1,809.90	円 2,001.79	円 + 191.89

(2) 2026年3月期第3四半期連結会計期間実績

	前第3四半期 連結会計期間 自 2024年10月1日 至 2024年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 自 2025年10月1日 至 2025年12月31日	増減
	億円	億円	%
( 国 内 ) 売 上 高	2,355	2,567	+ 9.0
( 海 外 ) 売 上 高	3,972	4,030	+ 1.5
売 上 高 合 計	6,328	6,598	+ 4.3
売 上 総 利 益	2,177	2,299	+ 5.6
営 業 利 益	277	345	+ 24.6
税 引 前 四 半 期 利 益	272	348	+ 27.7
親 会 社 の 所 有 者 に 帰 属 す る 四 半 期 利 益	185	222	+ 19.8
為 替 レ ー ト ( U S \$ )	円 152.46	円 154.13	円 + 1.67
為 替 レ ー ト ( E U R O )	円 162.70	円 179.43	円 + 16.73
基 本 的 1 株 当 た り 四 半 期 利 益	円 31.84	円 39.12	円 + 7.28
希 薄 化 後 1 株 当 た り 四 半 期 利 益	円 31.84	円 39.06	円 + 7.22
設 備 投 資 (*2)	億円 115	億円 106	億円 △ 9
減 価 償 却 費 (*2)	114	113	△ 0
研 究 開 発 投 資	224	202	△ 21

\*1 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書上の現金及び現金同等物の四半期末残高を表示しております。  
\*2 有形固定資産に関する金額を表示しております。  
\*3 社債及び借入金を対象としております。

(注) 本資料に記載されているリコーの計画・見通しのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手可能な情報から得られたリコーの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おください。